

# ロマンの 支倉常長と 南蛮文化

石巻文化センター特別展

12月1日(金)

20日(水)

石巻文化センター (開館時間 午前10時～午後4時30分)

(休館日 定例休館日)

石巻市歴史館 〒781-0011 石巻市(022-221-1111)

●観覧料 一般 大学生200円(300円) 高校生200円(100円) 小学生100円(50円)

(1) 石巻市以上の団体料金を及び割引あり

主催「ロマンの支倉展」実行委員会・石巻文化センター・サントス美術館 仙台博物館

共催 河北新報社・東北放送

後援 文化庁・外務省・ソウル大使館・スペイン大使館・フランス大使館・ロシア大使館・石巻市新聞社

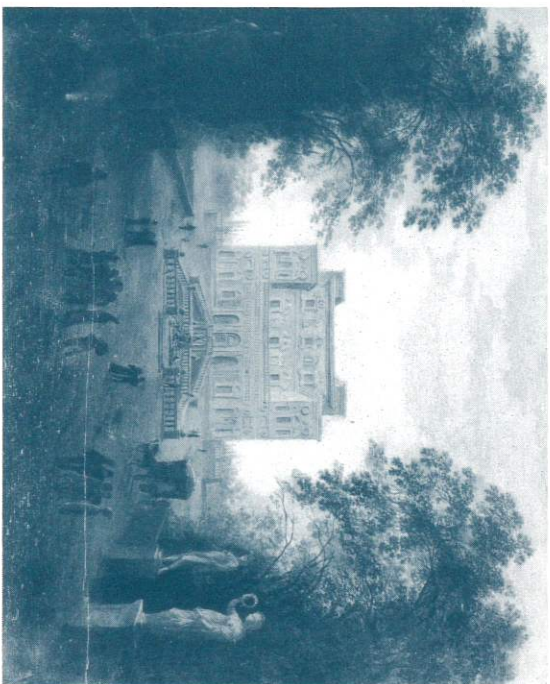
三陸河北新報社



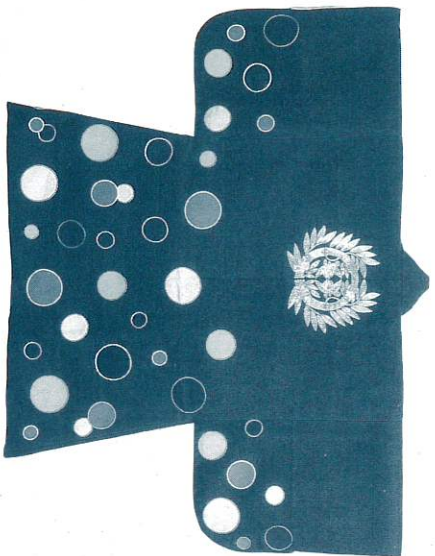
日本初公開の支倉大右衛門常長像(ローマ・ボルゲーゼ宮)



重文 短剣(クリス形剣)



ホルゲーゼ館の光景



柴羅背板地五色水玉模様陣羽織

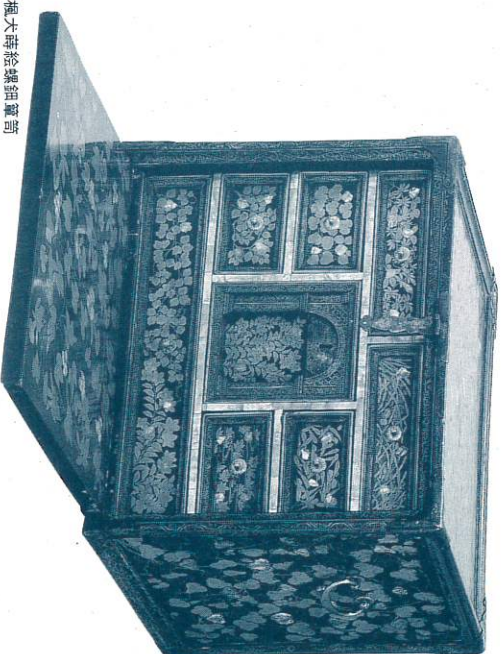


ティアース・愛の女神 クロード・トゥルーズ画

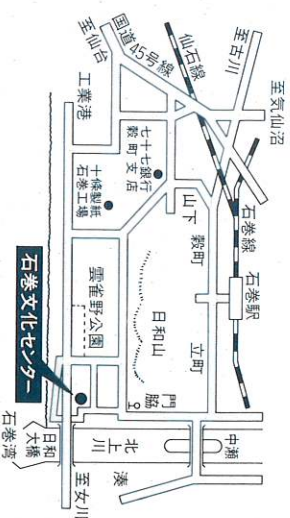
鳥獸山水文櫃



桐楓大母繪螺鈿銅箱



●位置図



1613年、伊達政宗がローマに派遣した支倉常長の使節一行に関する資料(重要文化財)を中心に、イタリヤ・スペイン・フランス各地に残る重要資料、国内のキリシタン関係資料、伊達政宗関係資料、さらにわが国美術史上「南蛮美術」として特筆される第一級の美術・工芸品等、約40点を展示します。